

# エコキュートで 災害に備える

災害時に  
役立つ  
安心設計



## 断水時には非常用水として活用（非常用水取出し）

災害などで断水したとき、タンク内の水を生活用水としてご利用いただけます。

取り出せる非常用水量

370Lの貯湯タンクの場合  
**ポリタンク  
約17個分**

\*20Lのポリタンクを使用した場合

4人家族で  
**約3日分の  
非常用水が使用可能**

災害時には生活用水として使用できます

手洗い

トイレ用の水として

洗い物や洗濯に



非常用水取出し



非常用水の取り出し方は、P.60をご覧ください

- 高温のお湯が出る場合がございますのでやけど等にご注意ください。
- 飲用は避けてください。

## 停電時にもお湯が使える（停電時出湯対応）

災害や停電により電気の供給が断たれてしまっても、貯湯ユニットにためたお湯が残っていればシャワーや、じゃ口でお湯が使用できます。

- \*お湯の温度は設定通りにならないことがあります。高温のお湯が出る場合があるのでやけどにはご注意ください。また、低温のお湯や水が出る場合もあります。
- \*給水圧力条件を満足していない場合はお湯が出ないことがあります。
- \*停電により給水が停止している場合はお湯は出ません。非常用水取出しを行いご使用ください。



## 気象警報緊急沸き上げ

停電や断水につながる可能性のある警報・注意報が発令された際、自動的に沸き上げを行い、タンク内の湯量を確保します。

\*Daikin Smart APPでのみ設定が可能です。

詳しくはP.16をご覧ください



アプリで  
簡単設定

## 震度7相当に耐える耐震構造<sup>※1</sup>

エコキュートでは、中の水を災害時の非常用水としても使える貯湯ユニットをより倒れにくくするため、耐震性能を大幅に強化しています。

タンク支持部と脚部の補強で、本体の揺れを低減

脚部の補強 (3ヶ所)      タンク支持部補強 (3ヶ所)

耐震クラス S基準の **約110%耐震強化<sup>※2</sup>**

転倒防止金具と補強プレート付脚部化粧カバーの設置<sup>※3</sup>で強度がさらにアップ

さらに

補強プレート付脚部化粧カバー      補強プレート (2ヶ所)

耐震クラス S基準の **約140%耐震強化<sup>※2</sup>**

角型370Lにおいて<sup>※4</sup>

耐震クラスS<sup>※5</sup>基準の  
最大 **約140%耐震強化<sup>※2</sup>**

施工上のご注意  
貯湯ユニットのアンカーボルト固定位置につきましてはP.37、38をご確認ください。耐震性能を発揮するためには、製品の据付説明書に従い確実に施工してください。

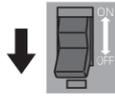
※1. 試験条件: 兵庫県南部地震波(神戸海洋気象台)120%、東北地方太平洋沖地震波(築館観測波)100%、新潟県中越地震波(小千谷観測波)100%にて加振。 ※2. 当社試験結果による。 ※3. 「転倒防止金具」、「補強プレート付脚部化粧カバー」は別売品です。 ※4. EQN37XFV・EQXN37XV・EQN37XVは、基礎アンカーボルト+転倒防止金具(別売品)設置の場合:耐震クラスS/基礎アンカーボルトのみの場合:耐震クラスAとなります。 ※5. 一般財団法人日本建築センター「建築設備耐震設計・施工指針」における「局部振動法による建築設備機器の設計用標準震度」に基づいて設計。角型460Lは耐震クラスA、薄型370L・460LはクラスB。

# 非常用水として使うとき

## 非常用水として使うとき

非常用水として使うときは、市販のホースが必要です。  
【ホース仕様】内径8mm水用ホース

**1** 漏電遮断器を「OFF」にする



**2** 給水止水栓を閉める



脚部化粧カバー（別売品）を取り付けている場合

- 脚部化粧カバーを取り外してから操作をしてください。

▶53ページ

給水止水栓の取付位置と開閉のしかた ▶56ページ

給水止水栓は給水配管の途中に設置されています。貯湯ユニットに付属されていないため、取付位置や形状はご家庭ごとに異なります。お買い上げの販売店にご確認ください。

**3** 逃がし弁レバーを上げる



**4** 市販のホースを非常用取水栓に差し込む

- 先端はバケツなどで受けてください。

**5** (角型の場合)

ホースを持って非常用取水栓を左いっぱいに戻し、栓を引いて全開状態でお湯(水)を出す。

(薄型の場合)

ホース差し込み部を持って非常用取水栓を左に戻し、お湯(水)を出す。

- 栓が外れるため、2回転以上回さないでください。

使い終わったら

**6** 手順5と逆の手順で非常用取水栓を回し、お湯(水)を止める

**7** 逃がし弁レバーを下げる



**8** ホースを取り外す

- 断水が復旧し、ふたたびご使用になるときは販売店に依頼していただくか、「ふたたびご使用になるとき」▶60, 61ページにしたがって、貯湯ユニットを満水にしてください。

角型の場合

3,7

点検口(上)

逃がし弁レバー

1 点検口(下)

漏電遮断器

4 非常用取水栓

2 給水止水栓

薄型の場合

4 非常用取水栓



- ホースからお湯(水)が出てきますが、使い始めは湯あかなどが出ますのでしばらく洗い流してください。

角型の非常用取水栓の開けかた

閉状態



全開状態



左いっぱいに戻し、引き出す

- ※少し引き出した後、さらに引くと全開になります。栓はかたくなっていますので、注意してください。



栓の操作はこの部分を持って行ってください。(ホースを持つと抜けるおそれがあります。)

注) 閉めるときは開けるときと逆で、奥に押し込んだ後、右に回してください。奥に押し込まずに右に回すと栓が外れ、お湯(水)が飛び出る危険があります。

⚠ 注意

- ホースから熱湯が出てくる場合があります。やけどにご注意ください。
- 飲用は避けてください。